

藝大フィルハーモニア管弦楽団 楽員（東京藝術大学音楽学部 演奏講師）公募要項

※令和3年4月16日に募集人員、第2次選考日程を更新しました。

1. 募集人員

フルート・ピッコロ奏者1名

2. 選考方法

【第1次選考】書類審査

第1次選考の可否、および第2次選考のスケジュール等の詳細は、郵送にて通知します。

【第2次選考】演奏審査

◆日程 2021年6月中旬予定

◆会場 東京藝術大学（東京都台東区上野公園12-8）音楽学部内

3. 課題曲（第2次選考）

a) 独奏曲

以下の楽曲を、ピアノ伴奏付きで演奏してください。伴奏者は各自同伴のこと。
時間の都合上、曲の途中で演奏を打ち切る場合があります。

W.A.モーツァルト：フルート協奏曲第2番 ニ長調 K.314(285d) より
第1楽章、第2楽章

※楽譜出版社の指定はありません。

※前奏は適宜カットしてください。

※カデンツァは無しとします。

b) オーケストラスタディ

第1次選考合格者に、課題曲の楽譜を郵送いたします。

4. 待遇

職名：東京藝術大学音楽学部 演奏講師（業務委託契約）

委嘱期間：2021年10月1日～2022年3月31日（試用期間）

（試用期間満了前に、当該者と大学双方合意の場合は、以後年度ごとの更新があります。）

委嘱料：本学規定による（※1）

委嘱時間数：年間344時間程度

交通費：委嘱料とは別途にて、実費を支給（ただし、本学規定による）

（※1）【委嘱料の例】前年度末時点で、4年制大学卒業後の経過年数が8年6か月未満の者は、1時間あたり3,800円。前述の経過年数が8年6か月以上の者は、1時間あたり5,100円。（2020年度実績）

（次ページへ続く）

5. 応募提出物

(ア) 履歴書（自筆）

市販の物を使用。写真貼付のこと。

(イ) 演奏活動歴（書式自由）

特にオーケストラ分野、室内楽分野における実績等を中心に

※応募提出物は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

6. 応募方法

上記の必要書類を郵送にて、

2021年5月10日（月）必着

※持参や電子メール等による応募は受付いたしません。

7. 応募提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学音楽学部 藝大フィルハーモニア管弦楽団事務局 宛

※封筒に「F1 奏者 応募書類在中」と朱書すること。

8. 問合せ先

東京藝術大学 藝大フィルハーモニア管弦楽団 事務局

e-mail : orchestra@ml.geidai.ac.jp

9. その他

1) 応募にかかる費用は、応募者の負担とします。

2) 提出書類は、選考事務のみで使用することとし、その他で使用することはありません。

【藝大フィルハーモニア管弦楽団】

藝大フィルハーモニア管弦楽団（2016年秋、藝大フィルハーモニアから改称）は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラで、年2回の「定期演奏会」、声楽科との「合唱定期」、オペラ研究部との「オペラ定期」、「新卒業生紹介演奏会」のほか、年末恒例の「チャリティーコンサート・メサイア」（朝日新聞厚生文化事業団・朝日新聞社主催）、「台東第九公演」などを行っている。

教育面では、器楽科、声楽科学生との協奏曲等の共演および作曲科学生の作品披露を行っている「モーニング・コンサート」、指揮科学生との演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。

前身である東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンの《交響曲第5番「運命」》、《交響曲第9番「合唱付き」》、チャイコフスキーの《交響曲第6番「悲愴」》などに加え、ブルックナーの《交響曲第7番》と《交響曲第9番》を本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての役割を果たしてきた。2017年6月には「日本・チリ修好120周年」を記念して、南米チリ公演（4公演）を行い、聴衆を魅了した。（公社）日本オーケストラ連盟準会員。